



名古屋いのちの電話

相談電話 (名)832-4343

なやみにしむじみ

No. 5

1986. 4

発行 「名古屋いのちの電話」
事務局 名古屋市昭和区川名山町56
聖霊病院 マリア館
TEL (052) 833-0586
振替 名古屋1-53758
発行責任者 相馬信夫

拡げよう!! 協賛・賛助の輪

名古屋いのちの電話財務委員長 木本精之助

「世界平和」や「人権擁護」は現代に生きる私達にとって、最大の関心事の一つであります。日常生活の周囲には、生命を軽視する事象が何と多いことでしょうか。高齢者や子どもの自殺のニュースが後を絶たないこと程、私達のころを痛めるものはありません。

「名古屋いのちの電話」は、昨年七月開局以来、一日も休むことなく約一〇〇名のボランティア相談員が電話相談にあたっています。要望件数が多くて充分こたえきれないのが現状であります。目下の急務は、一日も早い電話の増設と、受付時間の延長でありそのために、すぐれた相談員の増強確保をはかることあります。このために、四月よりの新年度は事務局員を増強し、相談員の訓練養成計画を強化する発展的な対策がたてられ、五月より事務局も新しい場所に移ることになっていきます。

一方財政面を考えますと、「いのち

の電話」は本来「悩める人達の友となる」有志の運動でありますから、この働きに要する費用は、趣旨に賛同される方々の賛助会費、献金、寄付金により支えられていて、電話相談による収入を期待するものではありません。

開局第一年目の一九八五年度は一、二〇〇万円を越える賛助会費、寄付金や援助金その他により、必要な経費を、一部を残してほぼまかなうことが出来ましたが、一九八六年度は、前述の如く、本格的に電話相談の体制を整えることになり、予算も一、六五二万円と計上されています。

前年度に比べて、かなりの増額となりますので、資金調達の間からは、困難を予測されるころであります。開局二年目を迎えて、本格的な奉仕の展開をはかるために、理事会は積極的な予算編成に決した訳であります。

「名古屋いのちの電話」は、まだ緒についたばかりであります。

感謝すべきことに、設立準備の段階から、有志の賛同者を次々に増し加えることが出来て今日に至っています。現在の賛助会員は四二四名にのぼっています。

しかし乍ら、名古屋市の総人口に比べればほんの一部に過ぎません。「いのちの電話」は心ある人々の善意に訴えて協力を得るのに、まことにふさわしい運動であり、賛同者の輪を拡大する非常に大きい可能性の前に、私達は立っていると云えましょう。

財務委員会の課題は、「いのちの電話」の安定した運営をはかることにありますので、次々に的確な方策をうち出したいと考えています。このことのためにも、多くの方々のご奉仕がもとめられています。

この記事をお読み頂いた方が、身近かなところでまず一名の賛助会員をお勧め下さることが、大きな支えにつながることを確信しています。

名古屋いのちの電話半年間の傾向

昨年の七月一日に開局していら
い半年間の相談電話受信内容の実
態が、まとめられました。これは
日本のちの電話連盟へ報告する
ためにまとめられたものですが、
それをとおして相談電話の傾向を
知ることができます。

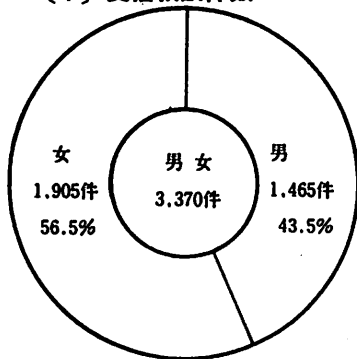
まず半年間の総受信相談件数は
三三七〇件（男一四六五件、女一
九〇五件）で、それに無言（五七
三件）をくわえると三九四三件の
受信で、一日平均一八・三件の相
談、無言をくわえると二二・四件
の受信となります（グラフ1）。

問題別では夫婦、性、人性の順
に多く、それを男女別で比べると、
男は性が一番多く、ついで人性、
情報、男女の順になります。女で
一番多いのは夫婦で、ついで人性
、家族、保健医療となり、男女の違
いを示しています（グラフ2）。

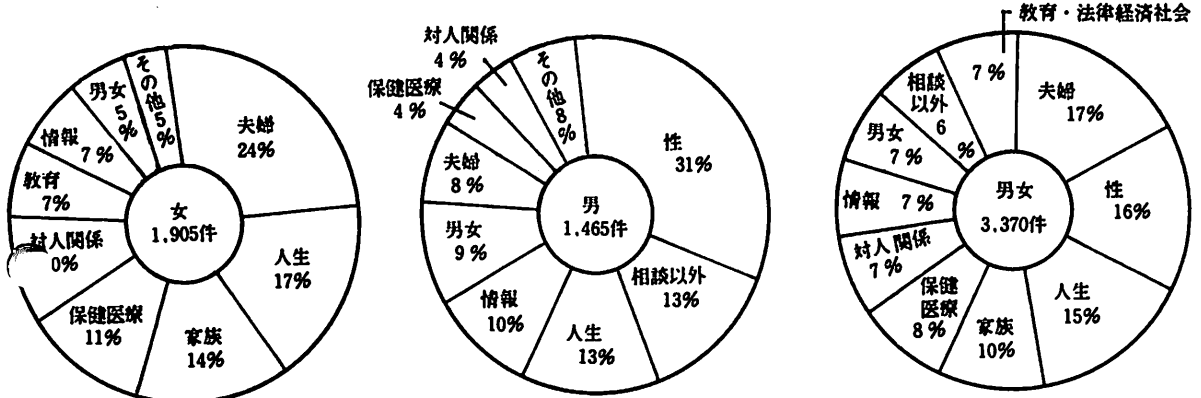
年代別では一〇代が圧倒的に多
く、二〇代とあわせると、若年層
が約半数を占めています（グラフ
3）。年代別による相談内容では、
一〇代、二〇代では性、男女、人
性、保健医療、家族と変化してい
ます。五〇代、六〇代は相談件数
も少くなりますが、一番多い相談
は家族で、世代間の違いをよくあ

らわしています。
自殺予防という点から見ると、
自殺を訴えた相談は、受信相談件
数の七・五%にあたり、年代別で
は一〇代、二〇代、一〇代、二〇
代、三〇代の順になり、若年層に
自殺志向の強いことがうかがわれ
ます（グラフ4）。

〔1〕 受信相談件数



〔2〕 問題別傾向



事務局人事

青木明子さん 三月末まではパー
トとして、事務局を手伝っていた
でしたが、四月より主事とし
て正式に就任されました。

名古屋いのちの電話
第2回チャリティコンサート

津田能人 パイプオルガン演奏会

賛助出演 名古屋バッハ合唱団

5月10日(土) PM7:00~8:30
カトリック五反城教会



- バツハ
トッカータとフーガ 二短調
- 協奏曲 イ短調
- 前奏曲とフーガ ト長調
- フランク
三つのコラール前奏曲(合唱)
- コラール第三番 イ短調 他

昨年第一回を開催し大好評をいただいた名古屋いのちの電話チャリティコンサート。第二回の今年は五月一〇日(土)カトリック五反城教会を会場に、京都より津田能人氏をお招きしてのパイプオルガン演奏会です。合唱には名古屋バッハ合唱団が賛助出演してくださいます。第一回と同様に楽しくすばらしい演奏会になることでしょう。すでにチケットができていますのでお求めください(前売一五〇〇円、当日一八〇〇円)。ポスター、チラシもたくさん用意していますので活用ください。



971-4343

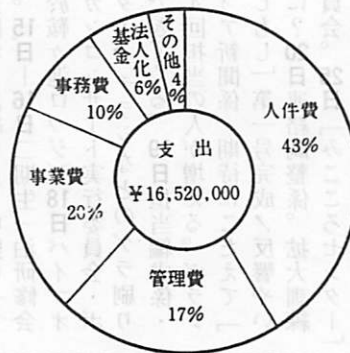
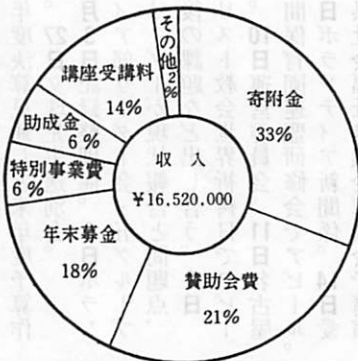
(5月25日より)

五月二四日

事務局大津橋へ

電話番号が変わります

かねてからお知らせしてまいりました事務局の移転が五月二四日におこなわれることになりました。新事務局は地下鉄「市役所」駅下車徒歩五分程の「みどころセンタービル」(中区丸の内二六一四二)四階です。移転にともない相談電話は(九七二)四三四二に、事務局は(九七二)五一八一に変更になります(五月二五日)。相談電話番号の楽しい語呂合せを募集しています。すでに「苦無いしじみ」 「苦しみ悩み、一緒にしじみ」が応募されています。



一九八六年度予算

一九八六年度の予算が第三回理事会で決定されました。総額一六五二万円。賛助会費、寄附金、年末募金で約七〇%を見込んでいます。ご協力をお願いします。

一九八六年度予算きまる

◆第三回理事會報告◆

日時 一九八六年一月二十九日(水)

午前一〇時—正午

場所 名古屋いのちの電話事務局
出席 理事一四名中八名。事務局
三名。

運営委員会、財務委員会、訓練
委員会、事務局よりの報告を承認
の後、協議に移りました。

(一) 一九八六年度事業計画の件

小川事務局長より一九八六年度
の事業計画について説明がなされ
ました。日常業務の外に主要なも
のは、電話センターの移転、第三
期電話相談員養成講座、パイプオ
ルガン演奏会などの計画が示され
ました。協議の結果、これらの計
画を承認しました。

(二) 事務局人事の件

島田理事より訓練担当主事の採
用が急務であるとの提案があり、
協議の結果、訓練および一般事務
担当の主事一名を四月一日付で採
用することを可決しました。

(三) 一九八六年度予算の件

木本理事が資料に基き、予算案
を説明したのを受けて協議した結
果、予算総額を一七〇〇万円程度
とする可決し、細部の検討
を財務委員会に付託しました。

◆いりなかだより◆

12月2日連絡調整係・電話相談研
修生に始めて出したアンケートの
集計作業。運営委員長塚田氏と打
ち合せ。3日名古屋学院大学チャ
ペル・アワーでアピール。9日担
当編成係・一月号の担当表作成、
まるでパズルのような希望日時に
苦労する。10日ボランテニア新聞
係・仲間通信の役割を担う新聞の
イメージ作り、先ず準備号を作っ
てみることに決定。12日資源台帳
係・今後何をしていくのかを話し
合う。記録整理係。NHKテレビ
「名古屋いのちの電話」活動開始
から半年のようすを放映。13日
「みこころセンター」(事務局移
転予定先)の設計士と打ち合せ。
14日近畿地区訓練に関するミーテ
ィング(於奈良いのちの電話)出
席。15日記録整理係。16日訓練委
員会。17日担当編成係。ボランテ
ニア新聞係。二期生養成講座・講
義終了。21日クリスマス会・はじ
めての親睦会、楽しいプログラム
でいっぱいであった。27日事務局
忘年会。28日年末の大掃除。年末
年始(12月29日—1月5日)の相
談電話担当者の皆様、ご苦労様で
した。(事務局は休暇となる)

86年1月7日訓練スタッフのミー
ティング・二期生人間関係基礎訓
練打ち合せ。9日聖心布教会ピ
ター・チョーク氏・移転について
話し合い。13日運営(塚田)訓練
(島田)財務(木本)三委員長打
ち合せ。運営委員会。14日担当編
成係。二期生人間関係基礎訓練始
る。16日名古屋西ロータリークラブ
でアピール。17日訓練委員会。18
日来年度予算案作成。20日財務委
員会・今年度年末募金が思うよう
に集らず、現在のところ赤字見通
しか(?)。24日ボランテニア新聞
係。28日資源台帳係・アンケート
を作成。29日第三回理事會(くわ
しい内容は上記参照)。30日松坂屋
へ募金のお願ひに行く。

2月3日募金を考えるための集り。
記録整理係。6日名古屋教会戸田
氏訪問。11日近畿地区主事會(於
京都)・財政確立や事務局の待遇
の問題などいろいろと話し合う。
13日南山YMCAワイズメンズク
ラブでアピール。14日訓練委員会。
17日担当編成係・三月の調整。運
営委員会・来年度の年間計画など
を考える。18日旭川のちの電話
福島恒雄氏来訪。20日ピーター・
チョーク氏と話し合い。22日パイ
プオルガンコンサート打合せ(於
五反城教会)。26日財務委員会・
今年度決算見通しと来年度予算作
成。27日文珠先生送別会。
3月3日記録整理係。6日ボラン
テニア部リーダー會・五グループ
のリーダーが現状報告と問題点、
今後の課題など出し合う。7日
キリスト教会世界祈祷日でアピ
ール。10日運営委員会。11日古屋
民間保育園連盟研修会でアピール。
12日ボランテニア新聞係。14日愛
知県社会福祉協議会講演会で講演
(長岡利貞訓練委員、中野郁子主
事)。15日—16日二期生一泊研修会
(於鞍ヶ池ロジ)。18日パイプオ
ルガンコンサート実行委員会・ポ
スター、チラシなどのゲラ刷り
ができてくる。19日担当編成係・
月4回担当の人が増える。ボラン
テニア新聞係・期待にこたえて「
もしもし」第一号完成/反響やい
かに? 20日連絡調整係。拡大訓練
委員会。25日「みこころセンター」
の外郭ができ上り、現地見学。相
談員認定のための特別會議。26日
関西ブロック統計ミーティング(於
京都)出席。27日カトリック司
祭ミーティングへチャリテイコン
サートのアピール。30日名古屋キ
リスト教協議会イースター早天礼
拝でアピール。(佐藤)

募 金 報 告 (1985年11月1日～1986年3月31日) (順不同・敬称略)

賛助会員 A

豊田江美 長岡利貞 会沢俊三② 戸加里姝子 神言神学院 清川喜代子 山口真人 北郁子
 須田静代 名古屋学院大学宗教部委員会 吉田千鶴子 加藤迪春 島田正實⑤ 鈴木武二
 太田八重子 岩田亮二 ログスセンター 伊藤孝一 木全昭二 高田邦彦 寺西一雄
 森川千鶴子 小西美智子 滑島恒徳・須栄子 中山政和 林晃・千春 木本精之助 井上耕一
 滑田武男 長浦海星カトリック教会② 野末秀俊 福井 智 伴 紀子 三谷幸雄・多喜
 木村晴子 カトリック稲沢教会 塚田桂子 原智津子 国分孝雄 匿名1名

合計 46口 460,000円

賛助会員 B

直井 豊 神田輝夫 名波正子 神戸一子 太田敦子 小幡美登理 日本福音ルーテル希望教会
 中野郁子 足立文彦 本田健次 竹内幸一 菅原美智子 鈴木富子 田中雅子 折重 幸
 山田武昌 河津百合 白田治子 植田 望 橋本芳子 柴田正英・安子 間瀬喜郎
 村瀬文男 渡辺徹朗 森ひさ子 福田忠徳 高嶋剛三郎 衛藤静恵 林比佐雄
 柿沼重男 河村久子 島田吉枝 長津 栄 塚田素子 石田義人(2年分) 竹村絹子
 尾関静枝(2年分) 近藤 清 岩田百合子(2年分) 谷口龍三 村松正義 高橋孝子
 加藤けい子 日本キリスト教団金城教会青年会 匿名1名 合計 48口 236,000円 (分割払いを含む)

賛助会員 C

岩田鉦一 岡崎和子 小川マリ子 後藤茂子 高橋栄一 宮田喜代子 山内亮一
 鈴木久野 深山かの子 木村 知 善財紘子 水野淑子 春日部 道 相馬貞蔵
 足立克己 ドミニコ会聖ヨゼフ修道院 金子紀子 湯瀬美知子 三沢篤子 辻 潤一
 辻砂千子 水谷貫一 湧井規子 木全磨沙美 町田隆哉 細田智津子 山田久子
 山下マサメ 井元毅司 伊藤きよ系 山田竹子 加藤明宏 平田 伸 稲村 豊
 宮本 衛 水野明宏 中川洋子 日本キリスト教団瀬戸永泉教会 栗山明美
 戸田伊助(2年分) 常富佳子 樋田嘉光 武田真治 新家恵子(2年分) 浅井幸子
 日本キリスト教団桃山教会婦人会 松本和之 佐藤辰一 磯部佐知子 志村 恵
 水谷小枝子 合計 53口 159,000円

寄付金 (個人)

梅沢晴子 沢村幸子 内川正邦④ 武保輝彦② 楠 忠雄④ 蒔苗節子 中村三郎②
 高嶺 昌 中堀仁四郎 山口幸男 伊藤雅子 匿名1名 合計 20口 213,600円

寄付金 (団体)

瀬戸カトリック教会城北第二ブロック 日本キリスト教団名古屋東教会・同婦人会②
 カトリック弥富教会 ポーイ・ガールスカウト カトリック名古屋教区
 南山YMCA 南山ワイズメンズクラブ カトリック一宮教会② カトリック一宮教会(バザー)
 日本キリスト教団金城教会婦人会 カトリック東海教会 江南カトリック教会
 日本キリスト教団高蔵寺ニュータウン教会婦人会 ノートルダム教育修道女会 岐阜聖パウロ教会
 チッポラの会 日本キリスト教団愛知教会婦人会 東海銀行本店 合計 20口 825,451円

歳末・クリスマス募金報告 (順不同・敬称略)

南山ファミリー YMCA・南山幼稚園 日本キリスト教団名古屋東教会 佐藤あさ子
 聖マルコ教会 長岡利貞 林 郁子 グループ糸の花 盛田純子 日本キリスト教団南山教会
 石黒豊重 日本バプテスト連盟瑞穂キリスト教会 八事聖霊修道院 千波冨美子 相馬信夫
 樫尾 一 長野信一 日本キリスト教団鳴海教会バザー委員会 日本キリスト教団金城教会
 日本福音ルーテル名古屋教会 佐藤辰一 児玉光雄 伊藤亥之女 勝股かね 和久英子
 田中あさ子 西田スエ子 朝岡 学 松井くら 加藤三緒子 伊藤倫子 浦野美里
 聖パウロ女子修道会 森部暁子 三谷多満枝 石田義人 津田とみ子 山内亮一
 志方田鶴子 内川正邦 土方つや子 工藤育子 宮木靖子 豊橋カトリック教会

福本泰一 伊藤静子 杉浦 玉 小川義雄・マリ子 岳野フサ江 石垣弘子
 本田健次 佐尾三保子 大橋 京 五味素代 柳生球子 佐藤一夫 岡部美代子
 読売新聞名古屋総局 河野登喜子 加藤順一 加藤淑子 丹羽美智子 清川喜代子
 桑名カトリック教会 神田喜代子 ダンス愛好会 木島正司 島田麗子 深尾松男
 日本キリスト教団名古屋東教会婦人会 日本聖公会聖マタイ教会 神田よ志 小笠原祐次
 川村敏夫 豊田理恵 豊田理彰 服部みやこ 水野美代子 高須速夫 石田喜代子
 立花玲子 榎本淑幸 傍島茂夫 カトリック一宮教会 中村三郎 土肥美枝子
 森谷 幸 長松一枝 春日部 道 聖マリアの無原罪修道院 幼き聖マリア修道会
 竹内幸一 岡田清子 中川鋪子 菅原和夫 菅原真弓 菅原慶紀 北 郁子
 日本キリスト教団名古屋中央教会 野間泰生 片岡みち枝 伊藤禎子 豊田寿子
 豊田英二 豊田園子 諏訪昭子 武嶋恵子 鳥居平和 田中雅子 林たか枝 内海捨子
 宇佐美夏子 高橋栄一 比嘉ウタ 相馬康人 沖本敬子 安藤順院 湯田豊子 中野悦美
 植木貞次郎 今井文子 徳永泰子 山本妙子 加藤孝子 平井瑞子 樋口富士夫 竹内宏子
 加藤みゆき 加藤芳徳 高橋郁子 小川照子 カトリック弥富教会 山田す系 佐野百合子
 伊藤花代 千葉せん子 本告光男 春原憲治 高木代市 中川晋介 浅見方貴 春田すま江
 日本キリスト教団春日井教会婦人会 鈴木節子 清水喜作 日本キリス教団愛知教会
 岸 正倫 岡崎恒子 小知和優江 成田良子 久野ひろ子 渡辺禮三 佐藤加恵 鈴木武二
 カトリック名古屋教区事務所 高村和子 酒井 良 金子紀子 聖マリア幼稚園 近藤直枝
 福田昌男 白田治子 神言神学院 小久保俊三 船山京子 田中 暁 辻潤一・砂千子
 加納静江 高嶺 周 杉山 明 川口鐘一 伊藤みつ子 多和田いみ子 三井とみ恵
 石垣登樹 一圓俊郎 伊藤隆郎 松村睦子 早川雅春 日本キリスト教団名古屋中村教会女性の会
 釜井瑳智子 鬼頭明枝 岡崎和子 聖霊奉侍布教修道女会 日本キリスト教団熱田教会
 飯尾てる 山下弘子 内柱綾子 植田 望 城北橋聖心教会 日本キリスト教団春日井教会
 押切カトリック教会 丹羽 清 北條とく子 村瀬政子 渡辺宜親 有田信子 吉村直子
 木全昭二 木全磨沙美 石川寿々子 梅沢満子 加藤千代子 石黒豊重 中島りえ子・青山かず系
 聖ドミニコ宣教修道女会岡崎修道院 宮原瑛子 近藤国親 祖父江みつこ 矢野揚子 三輪淑子
 玉置恵子 川名山聖霊修道院 田内 昭 吉川つげ 川瀬比砂子 浅井千代子 白井泰子
 加藤慎二・順子 野田平一 柳原佳枝 カトリック平針教会 川津錦子 傍島千咲子 吉武節子
 聖心の布教姉妹会岡崎修道院 小谷充子 梶浦和由 日本キリスト教会名古屋東教会婦人会
 山下政一・登代子 野殿照子 田中テル枝 荒川良子 肥田藤子 小川貞三・千重子 加藤純一
 芝原ゆかり ベネディクト(日比野教会) 西村勝佳 山田久子 飯塚三千子 奥谷文子
 名古屋YWCA 小川義雄 日本キリスト教団名古屋北教会 清島恒徳・須柴子 平野昌子
 岩間義郎 古谷恵子 森下 眸 日本聖公会名古屋聖マルコ教会 須藤よし子 小坂橋秀行
 金森なを 水野亨好 村瀬文男 日本ナザレン教団名古屋教会 カトリック恵方町教会 中山佐知子
 片寄洋子 青木恵子 児玉篤尚 松田百代子 日本キリスト教団半田教会 岡崎カトリック教会
 松山昌司 梨本将代 家田足穂 今井士郎 小島丈夫 梶原 寿 森 宣子 神田輝夫 津田卓司
 渡辺徹朗 廣重義次 伊藤とき子 小池賢太郎 金城学院高等学校 矢満田篤二 柿戸一子
 聖ドミニコ宣教修道女会 光ヶ丘女子高等学校生徒会 カトリック南山教会 聖心布教会 木本精之助
 道家良枝 金沢カトリック教会 七尾カトリック教会 西村牧子 太田美恵 中根瑞枝 山村博偉
 在日大韓基督教名古屋教会 高橋一美 佐藤洋子 日本キリスト教団豊田教会 日本キリスト教団南山教会
 木村とし 活けるキリスト菱野一麦教会 中谷塩子 日本キリスト教団金城教会 今泉宗久 齋野秋信
 林 温江 鈴木冴子 内藤文子 名波正子 金城学院 山田真理 日本キリスト教団岡崎茨坪伝道所
 日本聖公会豊橋昇天教会 竹谷とき 森 昭子 山田章恵 日本キリスト教団尾張一宮教会
 五反城カトリック教会信徒一同 カリタス会恵方修道院 日本キリスト教団鈴鹿教会 伊藤宗太郎
 聖公会一宮聖光教会婦人会 日本キリスト教団広路教会 安田キリスト教会 島田麗子 伊左治正文
 日本キリスト教団刈谷教会 カトリック高蔵寺ニュータウン教会 日本キリスト教団名古屋桜山教会 藤城 昇
 カトリック多治見教会 日本キリスト教団名古屋西教会 日本キリスト教団名古屋堀川伝道所 カトリック半田教会
 日本聖公会一宮聖光教会 日本キリスト教団枇杷島教会 カトリック小牧教会 日本キリスト教団福井神明教会
 名古屋YMCA 聖心会本部修道院 匿名1名 合計 342口 3,059,760円

(募金報告に誤り、報告もれがありましたならば、誠に申しわけありませんが、事務局へお知らせください。)